

安曇野 屋敷林フォーラム 2022

安曇野のふるさと遺産を
子どもたちのふるさと探究に

2/20(日)
穂高交流
学習センター
みらい

14:00
▽
16:30

参加無料
先着100名

■フォーラム

第1部 14:00~15:00

基調講演「足もとの自然探究が教えてくれる生物多様性」

講師 松田貴子氏

(安曇野市豊科郷土博物館 学芸員)

15:00~15:10

「ビューポイントフォトコンテスト 2021表彰式」

第2部 15:20~16:30

パネルディスカッション「ふるさと探究～子どもたちに向けて」

コーディネーター

宮崎 崇徳氏 (屋敷林プロジェクト副リーダー)

アドバイザー

松田 貴子氏 (安曇野市豊科郷土博物館学芸員)

パネリスト

窪田 尚幸氏 (安曇野市豊科郷土博物館)

場々 洋介氏 (屋敷林プロジェクトリーダー)

百瀬 新治氏 (岩原の自然と文化を守り育てる会)

矢花 和成氏 (安曇野ふるさとづくり応援団)

■パネル展 2022年2月11日(金)~27日(日) 展示ギャラリー

○新型コロナウイルス感染症の拡大状況によっては、内容変更もしくは中止になる可能性があります。

また、開催に際しても、マスクの着用、ソーシャルディスタンスの確保等感染症対策へのご協力をお願いいたします。

主催：屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト

共催：NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団 安曇野百選プロジェクト 三角島ふるさとの森プロジェクト

後援：長野県 安曇野市 安曇野市教育委員会 松本地域景観協議会 松本地域景観育成サポーター運営会議

安曇野環境市民ネットワーク (公社)長野県建築士会 信濃毎日新聞社 市民タイムス あづみ野テレビ

問合せ：屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト事務局

安曇野市商工観光部観光交流促進課 Tel.0263-71-2053 URL:keikan-azumino.net



「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」は、県の景観育成サポーターとして屋敷林の保全活動等を行ってきた市民有志が中心となり、2008年5月に設立されました。単なる屋敷林の保全ではなく、屋敷林を含む歴史的まちなみを生かしたまちづくりをめざして、県の景観育成サポーターや建築士会等と連携して活動しています。

【活動の経過】

- 2008年 5月 安曇野ブランドデザイン会議内に「屋敷林と歴史的まちなみプロジェクト」設立
- 2009年 1月 砺波の屋敷林研修
- 2009年11月 全国屋敷林サミットIN安曇野(通算①)
- 2011年 3月 「安曇野の屋敷林」発刊
- 2011年10月 安曇野屋敷林フォーラム2011(通算②)屋敷林サポーター募集開始
- 2011年10月 「安曇野の屋敷林」地域発元気づくり支援金松本地方事務所長表彰
- 2012年10月 砺波市の屋敷林研修
- 2013年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2013(通算③)「屋敷林と民家」
- 2013年11月 落葉ひろいボランティア(松岡宅)
- 2014年 2月 安曇野屋敷林フォーラム2014(通算④)「身近にできる緑化」
- 2015年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2015(通算⑤)「安曇野・砺波・武蔵野から発信する屋敷林の未来」
- 2015年11月 武蔵野市の屋敷林研修
- 2015年11月 落葉ひろいボランティア(中沢宅)
- 2016年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2016(通算⑥)「武蔵野 都市緑化への思い」
- 2016年 9月 砺波市の屋敷林研修
- 2016年11月 落葉ひろいボランティア(中曾根家住宅)
- 2017年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2017(通算⑦)「緑の基本計画を広げるために」
- 2018年 3月 安曇野屋敷林フォーラム2018(通算⑧)「民家と屋敷林を活かしたまちづくり」
- 2018年11月 落葉ひろいボランティア(大庄屋山口家)
- 2019年 2月 安曇野屋敷林フォーラム2019(通算⑨)「安曇野のふるさと遺産を引き継ぐために」
- 2019年11月 落葉ひろいボランティア(務台宅)
- 2020年 2月 安曇野屋敷林フォーラム2020(通算⑩)「安曇野のふるさと遺産を引き継ぐために」
- 2020年11月 落葉ひろいボランティア(曾根原家住宅)
- 2021年 2月 安曇野屋敷林フォーラム2021(通算⑪)「安曇野のふるさと遺産を未来の子どもたちに」
- 2021年11月 落葉ひろいボランティア(曾根原家住宅)

NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団

azumino-furusato.com

NPO法人安曇野ふるさとづくり応援団は、イターン者と地域住民が交流を深め、地域の自然・文化・風土を大切にしたいふるさとづくりに取り組んでいます。会員の約半数はイターン者で、「ふるさとウォッチング」「安曇野さんぽ」などの地域の魅力の再発見、「案内人の教室」等の地域ガイド育成、「安曇野暮らしセミナー」等の移住支援、「安曇野ふるさと遺産」等の景観まちづくり、子ども達への地域探究学習を支援する「ふるさと探究」活動を行っています。

安曇野
遺産

安曇野ふるさと遺産
Azumino Heritage

ふる
さと

azumino-sanpo.info/azumino-heritage

「安曇野ふるさと遺産」とは、失われつつある安曇野の歴史文化景観遺産のまとまりをエリアで認定し、様々な主体との協働で継承していく新たなしくみです。2018～2020年度にかけて6エリアを認定し、そのなかで景観育成活動を行っている市民団体と協定を結び、安曇野市・地域住民等とも連携して、調査研究・保全活用・広報啓発等を行っています。



2018-1	田園	2018-2	里山	2018-3	まちなか
認定 エリア	長尾・野沢の屋敷林と 田園集落	潮沢の交通遺産と 東山集落の暮らし	千国街道・穂高のまちなみ		
協定 団体	屋敷林と歴史的まちなみ プロジェクト	潮沢ロマンの会	安曇野まちなかにぎわい プロジェクト		
2019-1	田園	2019-2	里山	2020-1	田園
認定 エリア	天蚕の恵みと新屋の屋敷林	烏川扇状地と西山山麓の里山文化	多様な水系とわさび田湧水群		
協定 団体	屋敷林と歴史的まちなみ プロジェクト	岩原の自然と文化を 守り育てる会	三角島ふるさと森の森 プロジェクト		